

女性が活躍できる環境整備

うえまつ

植松 ひろこ

民主党・市民連合



問札幌市まちづくり戦略ビジョンの戦略編では、特に力を入れる項目の一つとして、女性が活躍できる環境整備を掲げています。男女共同参画センターでは今後、就労・起業する女性の裾野を広げる支援をどのように行っていくのですか。

答これまでも、子育て中の方や、子育てが終わった方などが、その生活環境の段階に応じて多様な働き方ができるよう、女性の就労・起業支援を実施してきました。今後も引き続き、起業講座やキャリア支援講座のほか、起業を実現するためのチャレンジ相談などを行います。また、仕事を共有し、積極的な交流を図る、女性向けの新しい働き方を提供する場を男女共同参画センター内に新たに設置する予定です。

問本年10月に開催される日本女性会議2014札幌における、男女共同参画活動団体やボランティアのかかわり方について伺います。

答現在、開催に向けて男女共同参画センターで活躍している団体などの方々に、会議のプログラム内容の検討など、企画段階からご協力をいただいています。また、開催当日は、講師や運営など、会議を支えるスタッフとしても参画していただく予定であり、この経験が今後の男女共同参画の推進に生かされるものと、期待しています。

新さっぽろ周辺地区ともみじ台地域におけるまちづくり

まるやま

丸山 秀樹

公明党



問市営住宅余剰地の活用をきっかけとして、新さっぽろ周辺地区の魅力向上に向けて、どのようにまちづくりを進めていきますか。

答空中歩廊や地下接続により主要施設を結ぶなど、歩行者ネットワークの充実を図り、一体的なまちづくりを進めます。また、市営住宅余剰地については、現状の道路配置の見直しによる街区の大型化なども視野に入れ、民間活力を最大限に生かすよう検討します。

問高齢化の著しいもみじ台地域における将来のまちづくりについて、どのように行っていくのですか。

答当地域では、閉校となった小学校などを活用した地域交流の取り組みが浸透し、地域活性化の取り組みがさらに広がることを期待します。一方、少子高齢化に伴う課題があり、住民や事業者との意見交換や庁内連携を図り、課題解決に向けた検討を進めていきます。

市議会の動き

5月16日に招集された第2回定例会の中から、5月21日、22日の代表質問の主な内容についてお知らせします。なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧になれます。

まちづくりの考え方

こじま ゆみ

自民党・市民会議



問用途地域や地区計画による建築物の立地規制について、地域の実情に応じ、どう見直しに取り組んできましたか。また、土地利用計画制度の運用について今後どのように考えますか。

答郊外住宅地においては、歩いて暮らせる範囲に生活利便施設が立地できるよう主要な生活道路の沿道を中心に見直しを行い、また、都市計画提案制度により医療施設や福祉施設の立地が進められています。今後は地域課題の解決に向けて現状の規制が支障となっている場合は、それを緩和するなど、きめ細かく運用し、また、少子高齢化の進行などの課題を踏まえた土地利用計画制度の運用の考え方についても、検討していきます。

問高齢化の進んだ市営住宅の課題について、どう認識していますか。また、入居者の世代構成バランスやコミュニティ維持のための政策的誘導が必要ですが、どう対策していくのですか。

答団地によっては、高齢化による世代構成の偏りに伴いコミュニティ維持が難しく、自治会活動も停滞しつつあると認識しています。今後は、子育て世帯の誘導を図れるよう、既存団地を子育て支援住宅と指定することも含め世代構成バランスに配慮した入居者募集の方法について、検討を進めます。

【もっと詳しく！市議会】

「市議会ガイド」

市議会をより身近に感じていただくために、市議会の役割や活動を掲載した「市議会ガイド」を配布中です。本会議や委員会の流れをはじめ、市議会が果たしてきた役割などを分かりやすく紹介しています。

配布場所

市役所ロビー、16階議会事務局、18階本会議場傍聴席入口など。



「市議会だより」

平成26年第2回定例会の内容を紹介した第103号を配布中です。

配布場所

市役所ロビー、2階市政刊行物コーナー、区役所、まちづくりセンターなど。



インターネット中継

ホームページで、市議会の本会議と予算・決算特別委員会の模様を見ることができます。生中継のほか、録画中継でもご覧になれます。なお、録画中継は生中継終了後、おおむね1週間後から配信します。

会議録の閲覧

本会議や委員会の会議録は、市役所15階の議会図書室で閲覧できるほか、ホームページでもご覧になれます。

■ 編集 札幌市議会事務局
☎211-3164 FAX 218-5143
■ 市議会ホームページ
www.city.sapporo.jp/gikai

エネルギー政策

いしかわ さわこ
石川 佐和子

市民ネットワーク北海道



問 現在策定中のエネルギー施策大綱の意義について伺います。

答 低炭素社会と脱原発依存社会の実現に向けたエネルギー政策は、都市インフラの更新サイクルを考慮すると、半世紀程度の長期的な視点が必要であり、大綱の意義は、その指針となる環境・エネルギー面から見た札幌の未来像を示すことです。

問 エネルギー施策大綱の策定は、市民参画、とりわけ子どもの参画のもと進めるべきと考えますが、いかがですか。

答 策定にあたっては、パブリックコメントなどを通じ市民と共に札幌のエネルギーを考えていきます。とりわけ、未来を担う子どもたちにとって、半世紀先の社会を描くことは極めて有意義であり、今後、そうした機会を設けていきたいと考えています。

集団的自衛権、教育委員会制度改革

いとう りちこ
伊藤 理智子

日本共産党



問 砂川事件最高裁判決を引き合いに出した集団的自衛権限定容認論をどう考えますか。また、必要最小限と言いますが抑えがきかないと思いませんか。

答 同判決は集団的自衛権に触れておらず、解釈変更の根拠にはできないと考えます。また、たとえ必要最小限度でも、憲法第9条の解釈変更による集団的自衛権は認められないと考えます。

問 地方教育行政法改正案は、教育委員会の独立性を失わせる法案ではないですか。また、歴史を偽る愛国心教育が進められてはいけないと考えますが、いかがですか。

答 国の動きについては、その状況を注視する必要がありますが、仮に制度が変更されても、教育の政治的な中立性、安定性、継続性は十分に確保されなければなりません。



第3回定例会の日程案

9/22(月)	本会議	(招集日) 提案説明など
9/29(月)	本会議	契約案件など議決 代表質問
9/30(火)	本会議	代表質問
10/1(水)	本会議	代表質問、議案付託 決算特別委員会①
10/3(金)	(休会)	(常任委員会)
10/6(月)	本会議	補正予算など議決
10/7(火)	(休会)	決算特別委員会②
10/9(木)	(休会)	決算特別委員会③
10/14(火)	(休会)	決算特別委員会④
10/21(火)	(休会)	決算特別委員会⑤
10/23(木)	(休会)	決算特別委員会⑥
10/28(火)	(休会)	決算特別委員会⑦
10/30(木)	(休会)	決算特別委員会⑧
11/4(火)	(休会)	決算特別委員会⑨ …討論・採決
11/6(木)	本会議	(最終日)

委員会の主な活動状況

[6/11～7/10]

厚生委員会

札幌市児童心療センター（豊平区平岸4の18）を視察しました。
(6/13)

大都市行財政制度調査特別委員会

平成27年度国の施策及び予算に関する提案（通称「白本」）について財政局から、平成27年度国家予算等に対する札幌市重点要望事項について市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。
(6/11、30)